

<取材のお願い>

2025年7月14日

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

さくらサイエンスプログラム推進本部

**日本の大学・研究機関で研究活動中のインド人若手研究者交流イベント  
インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme) 「招へい者の集い」開催  
～ インド人若手研究者の日本での研究・就業の促進を目指す ～**

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) さくらサイエンスプログラム推進本部は、2025年7月28日 (月) に東京でインド人若手研究者対象の「インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme) \*1 『招へい者の集い』」を開催します (詳細は別紙のとおり)。

本イベントは、2025年度開始の「インド若手科学頭脳循環プログラム」の試行版「2024年度インド若手研究人材招へいプログラム」に採択され、日本各地の大学・研究機関にて研究活動を行うインド人大学院生・ポスドク研究者が一堂に会する交流イベントです。

つきましては、取材をご希望の方は、別紙に記載の取材申し込みにより、**【7月22日 (火) 15時まで】**にご連絡をいただきたくお願いいたします。

本イベントでは、日本各地の研究機関から集まるインド人若手研究者によるポスターセッション (研究内容の紹介) を実施いたします。また、ロールモデルとしての日本で最先端の研究をリードするインド人教員との交流や、インド人若手研究者同士の交流を通じて、将来の日本での研究や就業に向けたモチベーションアップを図ります。

\*1 インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme)

近年、研究力が急激に成長し、優秀な若手人材の宝庫であるインドとの理工系分野の連携強化の必要性は急速に高まっています。また、世界各国によるインドの理工系人材の獲得競争が激化する一方で、日印間の人材交流・協力は十分とは言えない状況にあり、インドとの研究交流の強化が求められています。インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme) は、日本とインドの大学・研究機関による共同研究を通じて、インドの優秀な若手研究人材を招へいして日本とインドの教員が共同で指導を行い、さらに自身の日本でのキャリア形成を目指すプログラムです。

2025年度は270名の採択を予定し、現在、公募申請を受付中です。

<https://www.jst.go.jp/program/india/>



**【LOTUS Programme のユニーク性】**

- 頭脳循環モデル：長期間の滞在により、日本・インド双方向の人材交流を重視
- 共同指導体制：日本とインドの教員が共同で研究指導
- キャリア形成支援：日本での定着・就職も視野に入れた支援
- 分野特化型：戦略7分野等に特化  
(①AI・情報②バイオ③ エネルギー④マテリアル⑤量子⑥半導体⑦通信)

報道関係者の皆さまにおかれましては、ご多忙中のこととは存じますが、取材についてご検討のお願いとご案内を申し上げます。参加者への個別インタビューも、可能な限りアレンジいたしますので、ご相談をいただくと幸いです。

## 【開催概要】

インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme)

「招へい者の集い」

“Gathering of Invited Young Indian Researchers in the LOTUS Programme”

開催日時：2025年7月28日(月) 11:00-15:00

開催場所：駐日インド大使館(東京都千代田区九段南2-2-11)

<https://www.indembassy-tokyo.gov.in/>

参加者：「インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS Programme)」の試行版「2024年度インド若手研究人材招へいプログラム」に採択され、日本各地の大学・研究機関にて研究活動を行うインド人大学院生・ポスドク研究者ほか

プログラム：

## &lt;午前部&gt;

11:00-11:15 主催者および来賓挨拶

シビ・ジョージ 駐日インド特命全権大使

橋本和仁 科学技術振興機構 (JST) 理事長

11:15-11:20 フォトセッション

11:20-11:50 在日インド国籍大学教員による講演

・ナマシバヤム・ガネシュ 京都大学 講師

・ラム・アバタル 北海道大学 准教授

11:50-13:20 インド人支援学生による ネットワーキングランチ

## &lt;午後部&gt;

13:30-14:50 講演：ダサパン・ナイル・サクチ・クマール 東洋大学教授

ポスターセッション：インド人若手研究者の対話型プレゼンテーション

14:50-15:00 クロージングセッション：三木千尋 科学技術振興機構 (JST) 参与

## ● 取材のお申し込み：

- ① お名前、②ご所属、③メールアドレス、④電話番号、⑤媒体名、  
⑥インタビュー希望の場合は対象者を明記の上、

[ssp.press@jst.go.jp](mailto:ssp.press@jst.go.jp)

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室まで  
ご連絡ください。 **【2025年7月22日(火) 15時 〆切】**

## &lt;本件に関するお問い合わせ&gt;

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

電話：03-5214-8288 Eメール：ssp.press@jst.go.jp (担当：小林、太田)